



長倉洋海〈戦場から人間へ：歌をうたう農園の女性労働者たち〉
1991-94(平成3-6)年 プリント：1998(平成10)年 当館蔵

アートに 耳をかたむけて かたむけて

絵画と彫刻から聞こえる「音」

岩橋英遠、上田薫、千住博、
長倉洋海、奈良原一高：

2022(令和4)年

2023(令和5)年

12月17日(土) — 4月9日(日)

休館日：月曜日(ただし1月9日〔成人の日〕は開館)、年末年始(12月29日～1月3日)、1月10日(火)
開館時間：午前9時30分～午後5時

観覧料 一般460(360)円、高大生200(150)円、
中学生以下と65歳以上は無料、高校生は毎週土曜日が無料

* ()内は団体(10名以上)、親子(高校生以下の子とその親)、リピーター料金(当館又は他の道立美術館の展覧会チケット半券提示) * 学校の教育活動による高校生(引率者含む)の観覧は無料。* 障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方及び付き添いの方は無料。特別支援学校の生徒及び引率者は無料。

アーティストは、
私たちを取り巻く世界に満ちている
様々な「音」に注意深く耳をかたむけ、
目に見える「色」と「かたち」を通して、
その豊かな音色を、私たちの心に響かせてくれます。
年に一度の、北海道立釧路芸術館のコレクション展。
今年は、「音」をキーワードに、
絵画、彫刻、写真作品をお届けします。
芸術館の展示室で、アートのなかにひろがる
「音」の世界に、耳をかたむけてみませんか。

吹きすぎる風の音。
しぶきをあげる水の音。
鳴きかわす鳥の声。
笑いさざめく子どもたちの声。
市場の喧騒。
祈りの鐘の音。



奈良原一高〈ジャパネスク 禪〉1969(昭和44)年
プリント：1998(平成10)年 当館蔵 ©NARAHARA IKKO ARCHIVES

イベントのお知らせ

◎書道パフォーマンス

北海道釧路江南高等学校書道部が、「音」をテーマに、書道パフォーマンスを披露します。
2023(令和5)年1月28日(土) 午後2時～(約20分)
会場：「アートに耳をかたむけて」展会場(当館展示室、要観覧券、要整理券)
定員：15名
*整理券は当日午後1時から当館受付にて配布し、定員になり次第配布を終了します。

◎ギャラリー・ツアー

2023(令和5)年1月14日、2月11日、3月25日、4月8日各土曜日
各日午後2時～(約30分)
会場：当館展示室(要観覧券) 講師：当館学芸員

◎アテンダント・スタッフによる「1点トーク」

上田薫(流れS)(1997(平成9)年)について、アテンダント・スタッフが詳しく解説します。お気軽にお声掛けください。
日時：会期中いつでも(イベント開催時、混雑時等には実施しないことがあります)
会場：当館展示室(要観覧券) 解説：当館アテンダント・スタッフ

主催：北海道立釧路芸術館 共催：釧路新聞社 後援：釧路市、釧路市教育委員会、NHK釧路放送局、FMくしろ
協賛：道立釧路芸術館ポポ&ものの会、釧路芸術館ボランティアの会SOA 協力：北海道釧路江南高等学校

北海道立釧路芸術館 Kushiro Art Museum, Hokkaido

交通のご案内

- JR釧路駅から、徒歩で約15分(南へ約1.2km)。
- くしろバス「十字街」「十字街7丁目」停留所下車、徒歩で約5分。
- 釧路空港から市内行きバスで約50分、「フィッシャーマンズワフMOO」停留所下車、徒歩で約2分。

来館者用 本展をご観覧の方は、釧路錦町駐車場の利用が1時間
駐車場は 8台 無料になります。駐車券を当館受付にご提示ください。

〒085-0017 釧路市幸町4丁目1番5号 <http://www.kushiro-artmu.jp>
TEL 0154-23-2381 FAX 0154-23-2386
[指定管理者] 釧路芸術館共同事業体[施設設置者] 北海道教育委員会(北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 代表TEL.011-231-4111)

ご来館の 本展ならびに関連プログラム、会期中のイベントは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止業種別ガイド
皆様へ ラインを遵守して開催します。状況により内容を変更したり、中止させていただく場合があります。ご了承ください。

